

1. 来歴

系統名	交配組合せ(♀×♂)	備考
HP03	ユキラシャ x きたひめ	ポテトチップス加工用

2. 特性の概要

HP03：中晩生のポテトチップス加工用系統で、収量は「トヨシロ」より低収だが、催芽処理を行った場合は「トヨシロ」並。ジャガイモシストセンチュウに抵抗性と中程度のそうか病抵抗性をもつ。休眠が極めて長く、芽の伸長が遅いため、6月に低コストで高品質なポテトチップスを生産可能と思われる。初期生育が遅い。

1) 主な生理的特性および調理特性

品種・系統名	休眠期間	初期生育	生理障害				水煮			塊茎		目の深さ	
			BS	HH	SG	CR	肉質	黒変	煮崩れ	舌触り	肉色		形
HP03	極長	遅	少	微	無	無	中	中	極多	－	白	偏球	やや浅
トヨシロ	長	やや早	少	微	無	無	やや粉	中	多	－	白	偏球	浅

BS:褐色心腐れ、HH:中心空洞、SG:二次生長、CR:裂開

2) 育成地における成績(平成18～23年の平均)

品種・系統名	休眠期間(月/日)	規格内			中以上		澱粉価(%)	中心空洞(%)	褐色心腐(%)
		1個重(g)	10a重(kg/10a)	標準比(%)	10a重(kg/10a)	標準比(%)			
HP03	9/25	121	3336	89	3833	95	16.4	1	4
トヨシロ	9/13	103	3774	100	4080	100	17.2	4	6

上いも：20g以上、中以上：60g以上、規格内：60g以上、260g以下

3) ポテトチップス適性試験(平成19年度)

表4 ポテトチップス加工試験結果

品種・系統	1月				3月				6月			
	8℃		6℃		8℃		6℃		8℃		6℃	
	Agt	評価	Agt	評価	Agt	評価	Agt	評価	Agt	評価	Agt	評価
HP03	46.8	○	42.3	□	47.7	○	41.2	□	59.7	◎	57.4	◎
トヨシロ	47.4	○	32.4	×	44.5	○	35.0	△	45.3	○	38.6	△
スノーデン	－	－	－	－	49.2	○	50.0	○	48.9	○	34.3	△

※Agt:アグトロン値(フィルターはレッドを使用)

※評価は目視による(優)◎→○→□→△→×(劣)

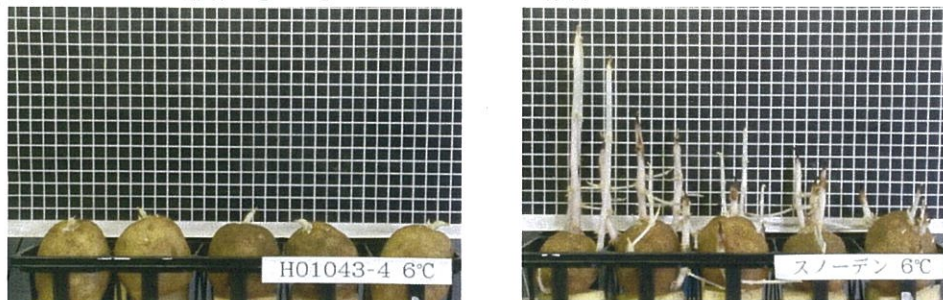


図 貯蔵中の芽の伸長(7月2日、6℃)

ばれいしょ「H05047-23」(HP06)

1. 来歴

系統名	交配組合せ(♀×♂)	備考
H05047-23	H00086-2 x H91031-14	ポテトチップス加工用

2. 特性の概要

H05047-23：早中生のポテトチップス加工用系統で、熟期・収量は「トヨシロ」並。澱粉価は「トヨシロ」並みで、「きたひめ」「スノーデン」より高い。休眠期間は「トヨシロ」よりやや長い。「きたひめ」並の難糖化性を有し、4月まで高品質なポテトチップスが生産可能である。

1) 主な生理的特性および調理特性

品種・系統名	休眠期間	初期生育	生理障害				塊茎		目の深さ
			BS	HH	SG	CR	形	肉色	
H05047-23	長	やや早	微	無	無	無	球	白	やや浅
トヨシロ	長	やや早	無	中	無	無	偏	白	やや浅

S:褐色心腐れ、HH:中心空洞、SG:二次生長、CR:裂開

2) 育成地における成績(平成22~23年の平均)

品種・系統名	枯凋期 (月/日)	規格内			中以上		澱粉価 (%)	中心空洞 (%)	褐色心腐 (%)
		1個重 (g)	いも重 (kg/10a)	標準比 (%)	いも重 (Kg/10a)	標準比 (%)			
H05047-23	9/17	112	3577	100	3697	92	17.7	0	1
トヨシロ	9/16	114	3587	100	4056	100	17.4	11	0

上いも：20g以上、中以上：60g以上、規格内：60g以上、260g以下

3) ポテトチップス加工試験(平成22年度)

表 ポテトチップス適性試験(平成22年度、6℃貯蔵)

品種・系統	11月		1月		3月		6月	
	アグترون値	チップ評価	アグترون値	チップ評価	アグترون値	チップ評価	アグترون値	チップ評価
トヨシロ	49.0	◎	36.8	△	28.9	×	—	—
きたひめ	49.3	◎	41.9	△	48.4	○	44.7	□
スノーデン	54.4	◎	40.0	△	55.4	◎	31.9	□
H05047-23	50.0	◎	47.2	□	47.7	○	46.6	□

※チップスカラー評価 ◎ ○ □ △ ×
(優) ← → (劣)

※Agt:アグترون値(フィルターはレッドを使用)

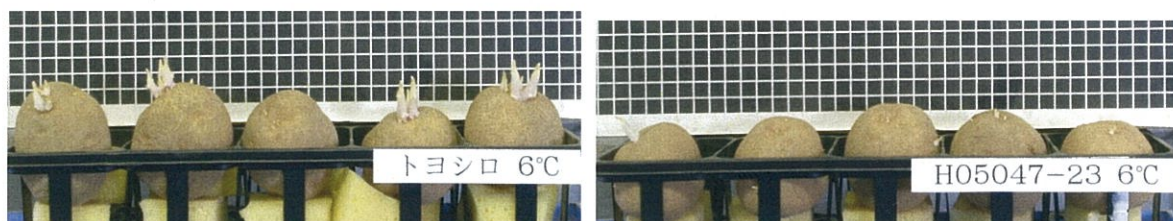


図 芽の伸長(平成23年4月1日)